

「快報 風険消息」は、中国に拠点をお持ちの企業の皆様にお届けするリスク情報誌「中国風険消息」の速報版です。

2023年1月12日

春節休暇の安全上の注意

今年もまもなく春節休暇を迎えます。休暇明けのスムーズな操業再開に向け、予め会社として、休暇期間中の安全管理対策について検討しておく必要があります。本稿では、「防火対策、凍結対策、盗難対策」の3つの観点より、注意すべきポイントを整理しました。事故の未然防止に向けた安全対策の徹底をお勧めします。

防火対策

春節休暇中は従業員数が少なくなると同時に、外部業者による非定常作業（補修工事等）の増加が想定されます。安全管理が不十分な場合には、火災リスクが高まる可能性があるため、注意を払う必要があります。以下の重点項目をご参照ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	重点項目
<input type="checkbox"/>	春節休暇中の当直・巡回計画を立てる。 作業場（重点エリア含む）のパトロールを行い、巡回記録の記入を徹底する。
<input type="checkbox"/>	各部署の管理者、安全責任者、消防部門の連絡先を目立つ位置に掲示する。
<input type="checkbox"/>	引火性／可燃性の原料、危険廃棄物は火源・電気設備から離れた箇所で保管する。
<input type="checkbox"/>	危険化学品（甲類・乙類）は専用倉庫や化学品キャビネットに保管し、施錠する。
<input type="checkbox"/>	使用済の危険廃棄物（例：オイル、溶剤の付着したウエス含む）、禁水性物質（水との接触により蓄熱・反応するマグネシウム、アルミ屑等）は、遅滞なく回収処理する。
<input type="checkbox"/>	火災報知設備、スプリンクラーが正常に作動する状態を維持する。
<input type="checkbox"/>	消防ポンプ制御盤は「自動起動」に設定する。
<input type="checkbox"/>	未使用の可燃性ガスの元栓（例：液化石油ガスボンベ、天然ガスなどの主弁）を遮断する。
<input type="checkbox"/>	可燃性ガス探知器の有効性（機能）を検査し、警報信号を当直者の常駐場所へ連動させる。
<input type="checkbox"/>	稼働していない設備（事務所のPC、エアコン、換気扇、ウォーターサーバー等含む）は電源を遮断し、プラグをコンセント／電源タップから抜いておく。
<input type="checkbox"/>	消防設備への電源供給を確保する。
<input type="checkbox"/>	各建物の防火扉、防火シャッターが閉鎖されていることを確認する。
<input type="checkbox"/>	制限空間での作業前は、適切な安全対策を講じる。消防設備や救護設備がない、またはガス検知が不合格の場合には、当該空間への立入を禁止する。

<input type="checkbox"/>	火気使用作業に関する許可制度を徹底する。 特殊作業に関する資格を持たない従業員による電気・ガス溶接、電気作業を禁止する。 設備補修、建築工事で火気を使用する場合は、従業員を現場監督に配置する。
--------------------------	--

凍結対策

中央气象台によると、1月19日頃、強い寒気が華中・華東エリアの広範囲に影響を及ぼすとされています。また、寒波が南下することにより、国内のほとんどのエリアで急激な温度低下が見られる模様です。上記期間は特に凍結リスクに注意する必要があります。以下の重点項目をご参照ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	重点項目
<input type="checkbox"/>	気象情報（寒波警報など）を定期的を確認する従業員を配置する。
<input type="checkbox"/>	休暇前に各種設備の総点検を実施する（検査項目例は下記のとおり）。 －重要設備の材料配管、ガス配管、水道管、水道メーター・各種空気圧弁、油圧弁など
<input type="checkbox"/>	設備や配管からの漏洩、凍結が見られた場合は、速やかに対応・処理する。
<input type="checkbox"/>	破損・閉鎖不良が扉・窓を補修する。
<input type="checkbox"/>	現場で使用する各種液体媒体の配管の使用後は、凍結を防止するため、配管内に滞留した水を速やかに除去する。必要に応じて、圧縮空気でパージし、死角に水が溜まらないようにする。
<input type="checkbox"/>	凍結による破裂事故が発生する可能性のある設備（例：貯水装置、送水管など）は、事前に予備品の有無を確認し、補修に要する時間を短縮する。
<input type="checkbox"/>	屋外の消防配管・バルブに凍結防止対策（例：保温綿、フェルトなどの保温材の設置）を講じる。

盗難対策

従業員数に限りがあるため、防犯設備の管理不備や警備員不足が生じやすいといえます。これにより、平常時と比較して盗難リスクが高まる可能性があります。盗難被害による経済的損失を防止することが望まれます。以下の重点項目をご参照ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	重点項目
<input type="checkbox"/>	警備員が特に盗難事故が頻発する時間帯（夜間・早朝など）を中心に巡回する。
<input type="checkbox"/>	警備員が最寄りの公安派出所への連絡方法を熟知している。
<input type="checkbox"/>	構内に設置されている防犯設備（例：CCTV、赤外線センサーなど）の稼働状況・異常有無を確認する。
<input type="checkbox"/>	作業場の扉・窓を施錠管理する。

<input type="checkbox"/>	休暇前に構内の価値の高い原料、半製品などを棚卸しする。また、高額な貨物は特定のエリアで保管する。
<input type="checkbox"/>	事務所で多額の現金・貴重品を保管する場合は金庫を使用する。
<input type="checkbox"/>	パソコンなどの会社の重要な財物をキャビネットに入れ、鍵をかけて保管する。
<input type="checkbox"/>	従業員以外が構内に入場する際は、適切な手続きを行う。
<input type="checkbox"/>	車両が構内に入場する際は、貨物受取伝票、車両情報などの内容を確認する。
<input type="checkbox"/>	外部業者（主に工事作業を実施）は書面で事前申請・承認を行う。
<input type="checkbox"/>	外部業者の所持品等について検査する。

まとめ

通常の操業時、長期休暇時を問わず、工場は常に安全意識を維持しなければなりません。小さな不注意・見落としが企業への大きな損失となることがないように、休暇前に安全確認を徹底する必要があります。前述の重点項目が、貴社の点検・安全対策の際のお役立ちとなれば幸いです。皆さまにとって安全で素晴らしい春節となることを、心よりお祈り申し上げます。

以 上

執筆：インターリスク上海 コンサルティング部 主管：葛永正

瑛得管理諮詢（上海）は、中国・上海に設立されたMS&ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

<お問い合わせ先>

瑛得管理諮詢（上海）有限公司（日本語表記：インターリスク上海）
 上海市浦東新区世紀大道100号 上海環球金融中心34楼T10室-2
 TEL:+86-(0)21-6841-0611（代表）



瑛得公众号